

平成31年度高知県公立学校教員採用候補者選考審査
筆記審査（専門教養）

特別支援学校 中学部・高等部 公民

受審番号		氏名	
------	--	----	--

【注意事項】

- 1 審査開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見ないでください。
- 2 解答用紙（マークシート）は2枚あります。切り離さないでください。
- 3 解答用紙（マークシート）は、2枚それぞれに下記に従って記入してください。
 - 記入は、HBの鉛筆を使用し、該当する○の枠からはみ出さないよう丁寧にマークしてください。



- 訂正する場合は、消しゴムで完全に消してください。
- 氏名、受審する教科・科目、受審種別、受審番号を、該当する欄に記入してください。

また、併せて、右の例に従って、受審番号をマークしてください。

受 審 番 号				
万	千	百	十	一
1	2	3	4	5
○	○	○	○	○
●	○	○	○	○
○	●	○	○	○
○	○	●	○	○
○	○	○	●	○
○	○	○	○	●

記入例

(受審番号12345の場合)

- さらに、選択科目欄の選択する科目に該当するマーク欄をマークしてください。なお、選択科目ごとのページ及び選択方法は、次表のとおりです。

選択科目等	ページ	選 択 方 法
共通	1～13 (第1・2問) 30～35 (第4・5問)	全ての受審者が解答してください。
倫理	14～21 (第3問)	左の2科目のうちから1科目を選択し、解答してください。
政治・経済	22～29 (第3問)	

※本冊子の裏表紙に、【注意事項】の続きが記載されています。本冊子を裏返して、必ず読んでください。まだ、問題冊子は開かないでください。



共通問題

第1問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) イスラームに関する記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 神アッラーは、この宇宙の創造者であり、また最後の裁きの日の審判をつかさどる、全知全能、唯一絶対の神であるとされる。この神は一切を超越した神であるから、いかなる偶像によってもあらわすことは許されない。
- b シャリーアは、『クルアーン』を最も重要な源泉としているが、預言者の示した範例（スンナ）などに基づいて、婚姻や相続、契約などの社会生活全般に関する細かな規則まで定めている。
- c イスラーム共同体（ウンマ）は、神への信仰を基礎とし、ムハンマドを通して神から与えられた社会生活全般にかかわる行為規範を信仰の表現として守り、それによって信者がたがいに平等な関係で結びついた共同体である。
- d イスラームの特徴は、すべての生き物は死後、自分のカルマにふさわしい姿に生まれ変わるといふ、輪廻転生の思想である。

(2) 次のA・Bの古代ギリシアの思想家に関する記述について、その正誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

- A エンペドクレスは、無限にひろがる空虚のなかを運動する無数の原子（アトム）の集合と離散によって世界のあらゆる事物・事象を説明しようとした。
- B パルメニデスは、論理的思考能力によってとらえられるもののみが存在すると主張して、感覚によってとらえられる世界にみられる運動・変化やさまざまなものの実在を否定し、存在は不動であり一つであると主張した。

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| a A－正 | B－正 | b A－正 | B－誤 |
| c A－誤 | B－正 | d A－誤 | B－誤 |

(3) ソクラテスの思想の説明として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 魂を、アイデアを認識する理性、肉体にかかわる欲望、それらの中間にあって意志の働きをなす気概の三つの部分にわけてとらえた。
- b 人間は自然全体の一部として、自然によって理性が与えられていると考え、「自然にしたがって生きる」ことが人生の目的であると主張した。
- c 人々の現実の行動や生き方をふまえながら、徳について体系的な考察を加え、それを勇気・節制・正義などの習性的徳と知恵・思慮などの知性的徳にわけた。
- d 人が善や正を知れば、それを知る魂そのものがよくなって魂のすぐれたあり方である徳が実現し、よいおこないや正しいおこないを実行すると考えた。

- (4) 次のグラフから読み取れる現代の家族に関する記述A・Bについて、その正・誤の組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

工

A 世帯構造別の構成割合の推移を見ると、三世代世帯の割合が減少する一方で、夫婦のみ世帯の割合は増加しており、2016年では、単独世帯と夫婦のみ世帯の割合を合わせると5割を超える状況になっている。

B 共働き世帯数と男性雇用者と無業の妻からなる世帯数の推移を見ると、1980年代には、共働き世帯が男性雇用者と無業の妻からなる世帯を上回っているが、2002年以降は、男性雇用者と無業の妻からなる世帯が共働き世帯を上回っている。

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| a | A - 正 | B - 正 | b | A - 正 | B - 誤 |
| c | A - 誤 | B - 正 | d | A - 誤 | B - 誤 |

2 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 王陽明の思想に関する記述として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 人間の本性は欲望であるから、自然のままにしておけば必ず争いにいたると考え、規範としての礼によってその性質を人為的に矯正すべきであると説いた。
- b 具体的な事物に対して正しく応接していくことで、良知は磨かれ、実現してゆくと説き、良知は、行為によって実現するのであり、知ることと日常の実践とはひとつのものであるとした。
- c 利他心の欠如が社会の混乱の原因であるとして、他者を区別なく愛する兼愛のもとに、人々がたがいに利益をもたらし合う博愛平等の社会をめざした。
- d 人間は本来理と一体のものであるが、現実の人間は、物質的な気に妨げられた状態にあり、完全な善をなすことができないと考え、つつしみによって人欲を捨て、万物にやどる理を窮め、努力して天との一致を回復することが理想の道であると説いた。

(2) 最澄の思想に関する記述として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 人は本来だれでも悟りをそなえていると考え、ひたすら坐禅にうちこむことで、身も心もいっさいの執着からときはなたれて自在の境地にいたることができると説いた。
- b 「一切衆生悉有仏性」という大乘仏教の教えを、みずからの信念とし、悟りを得る素質・能力に差別を認める考え方に反対した。また、『法華経』の教えを中心にすえながら、戒の実践につとめ、坐禅や密教の修行法もとり入れて大乘仏教の総合をめざした。
- c 『法華経』こそ、釈迦の究極の教えであり、その題目には釈迦の備える功德の全体がこめられていると信じ、心をつくして「南無妙法蓮華経」と唱えれば、人はその功德を譲りあたえられ、誰でも仏となることができると説いた。
- d 人は三密の行を修することによって、即身成仏をとげることができるとし、手に印契を結び、口に真言を唱え、心を仏に集中させるとき、一方では仏の慈悲や宇宙万物の生命力が人に加わり、他方では人がこれを受けとめて、人と仏の一体化が成り立つと説いた。

(3) 新渡戸稲造の著作の一部として適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

キ

- a 天は人の上に人を造らず人の下に人を造らずといえり。されば天より人を生ずるには、万人は万人皆同じ位にして、生まれながら貴賤上下の差別なく、万物の霊たる身と心との働きをもって天地の間にあるよろずの物を資り、もって衣食住の用を達し、自由自在、互いに人の妨げをなさずしておのおの安楽にこの世を渡らしめたもうの趣意なり。
- b 国の事は民の事とは別の事ではござらぬぞ。畢竟国は民のあつまるもの、政府は国の政事を司るもの、政事は人民の事にして人民の事が政じゃ。故に国安全なれば民も亦安楽に、国危うければ民は命も保ち難し。政府善良なれば民幸福を得、政府暴虐なれば民不幸を蒙る。
- c ふつう民権とよばれているものにも、二種類あります。イギリスやフランスの民権は、回復の民権です。下からすすんで取ったものです。ところがまた、別に恩賜の民権とでも言うべきものがあります。上から恵み与えられるものです。
- d 人の人たる道は、その友とともに暮らし、社会にあつて活動し、同胞を助け、また助けられることにあると思う。塵の世にありながら、心まで汚されず、泥水に浮かびながらもなお身を清く保ち、ひいては自分の周囲にある泥水をも清め、自分の周囲を取り巻く塵を払うのが、人の人たる道だと思ふ。

3 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) エラスムスについての人物や著作に関する記述として適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 『愚神礼讃』のなかで、当時の形骸化した教会や墮落した聖職者の姿を痛烈に批判し、宗教改革への橋渡しをした。
- b 『君主論』において、宗教や道徳の権威によらず、強力な権力と知謀を行使して、統一国家を樹立する君主のあり方を提示した。
- c 『人間の尊厳について』という演説草稿の中で、自由意志によって自分の存在のあり方を決定できる点にこそ、人間の尊厳の根拠があることを強調した。
- d 同時代のイギリス社会の矛盾を批判し、『ユートピア』において、私有財産制を否定した理想社会のあり方を示した。

(2) ベーコンがあげた(あ)～(え)の4つのイドラとその説明A～Dの組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

- (あ) 種族のイドラ (い) 洞窟のイドラ
- (う) 市場のイドラ (え) 劇場のイドラ

- A 伝統的学説や権威ある学説をうのみにすることから生じる先入観
- B うわさ話や早とちりなどによる誤解など、言語の不適切な使用や理解によって生じる先入観
- C 個人の性質や生活環境などに基づく狭いものの見方から生じる先入観
- D 自然の動きを人間の都合のいいようになぞらえたり、感覚に惑わされて理解してしまうような、人間に共通する先入観

- a (あ)－A (い)－B (う)－C (え)－D
- b (あ)－D (い)－B (う)－C (え)－A
- c (あ)－C (い)－D (う)－A (え)－B
- d (あ)－D (い)－C (う)－B (え)－A

(3) ロックの著作の一節として適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

コ

- a 人々が外敵の侵入から、あるいは相互の権利侵害から身を守り、そしてみずからの労働と大地から得る収穫によって、自分自身を養い、快適な生活を送ってゆくことを可能にするのは、この公共的な権力である。この権力を確立する唯一の道は、すべての人の意志を多数決によって一つの意志に結集できるよう、一個人あるいは合議体に、かれらの持つあらゆる力と強さとを譲り渡してしまうことである。
- b 彼の身体の労働と手の働きとは、彼に固有のものであると言ってよい。従って、自然が供給し、自然が残しておいたものから彼が取りだすものは何であれ、彼はそれに自分の労働を混合し、それに彼自身のものである何ものかを加えたのであって、そのことにより、それを彼自身の所有物とするのである。
- c 「どうすれば共同の力のすべてをもって、それぞれの成員の人格と財産を守り、保護できる結合の形式をみいだすことができるだろうか。この結合において、各人はすべての人々と結びつきながら、しかも自分にしか服従せず、それ以前と同じように自由でありつづけることができなければならない。」これが根本的な問題であり、これを解決するのが社会契約である。
- d もし叡智が我々に共通なものならば、我々を理性的動物となすところの理性もまた共通なものである。であるならば、我々になすべきこと、なしてはならぬことを命令する理性もまた共通である。であるならば、法律もまた共通である。であるならば、我々は同市民である。

第2問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 日本とアメリカの裁判制度に関する記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 日本では、最高裁判所のみが違憲立法審査権（違憲法令審査権）をもっている。
- b 日本では、重大な刑事事件の第一審において裁判員制度が導入されている。
- c アメリカでは、違憲立法審査権は判例の積み重ねによって確立されている。
- d アメリカでは、連邦最高裁判所の判事は、上院の同意を得て大統領によって任命される。

(2) 経済的自由権に関する記述として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 日本国憲法では、職業選択の自由とともに、選択した職業を自由に営むことを保障する営業の自由が明文で定められている。
- b 日本国憲法では、人が住みたいところに住み、希望するところに移転する自由は明文で定められていない。
- c 日本国憲法では、私有財産は、正当な補償をすることを条件に、公共のために用いられうることが明文で定められている。
- d 日本国憲法では、経済的自由権を保障する規定に、「公共の福祉」の範囲内という明文の制限はつけられていない。

- (3) 次の表は、ある議会の選挙で三つの政党A～Cが五つの選挙区I～Vでそれぞれ1人の候補者を立てたときの、各候補者の得票数を示したものである。この議会では、議員は、各選挙区で最も多くの票を獲得した候補者が選出され、定員は5人であるとする。この選挙ではA～Cの三つの政党以外からの立候補者がいないものとしたとき、この選挙結果についての記述として最も適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

ウ

	A党	B党	C党
I	50	20	30
II	15	55	40
III	45	30	35
IV	40	30	25
V	10	40	35
計	160	175	165

- a 過半数の議席を獲得できる政党はない。
- b 一つの議席も獲得できない政党がある。
- c 獲得議席数が最も多いのは、得票数の合計が最も多い政党である。
- d 獲得議席数が最も少ないのは、得票数の合計が最も少ない政党である。

2 次の(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 国の経済規模を示す指標の一つである国富を構成するものとして誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a あるNPO（非営利組織）が所有している建物。
- b ある民間企業がもっている国内債権。
- c ある世帯がもっている建物。
- d ある地方自治体が所有している森林。

(2) 経済学における理論や法則に関連する記述として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a フリードマンは、不況が有効需要不足から生じることを明らかにし、政府による市場への積極的な介入の必要性を唱えた。
- b リカードは、発展段階の異なる国家間では、自由貿易を行うべきではないということを示した。
- c 在庫投資による在庫調整の変動が主因で起こるといわれている約40ヵ月を周期とする景気の波動をジュグラーの波という。
- d ペティ・クラークの法則によれば、一国の経済は発展するにつれて、第一次産業の比重が低下する。

(3) 現在の日本における労働者の就労にかかわる法律の内容についての記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 使用者は、労働者が労働時間中に、選挙権その他公民としての権利を行使するために必要な時間を請求した場合、拒んではならない。
- b 使用者は勤務年数と勤務状況に応じて、労働者に年間で10～20日の有給休暇を与えなければならない。
- c 労働者を解雇するためには、20日以上前に予告するか、20日分以上の平均賃金を支払わなければならない。
- d 法定労働時間を超えて労働者を働かせる場合には、使用者は労働者の過半数で組織する労働組合または労働者の過半数を代表する者と時間外労働・休日労働協定を締結し、労働基準監督署長に届け出なければならない。

- (4) 次の表は、ある年の国民経済全体の活動水準を測るフローの諸指標の項目と金額との組み合わせの数値例を表したものである。表の数値例をもとにした場合に、国民所得（NI）の金額として適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。

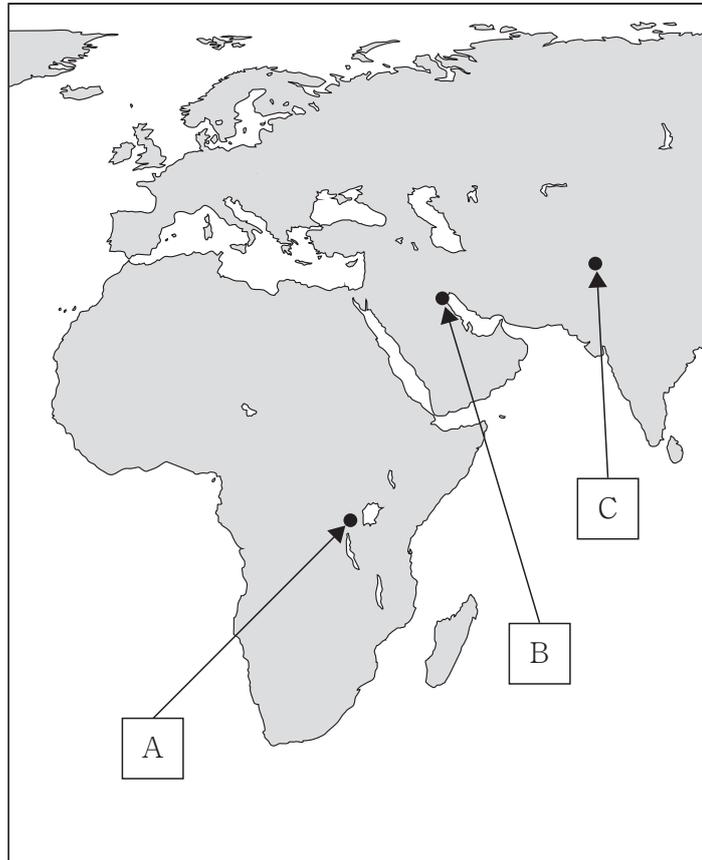
キ

項 目	金額
国内総生産（GDP）	1,000
海外からの純要素所得	40
間接税 ^{マイナス} - 補助金	80
固定資本減耗	200

- a 680 b 760 c 840 d 1,040

3 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

- (1) 次の地図は、世界で起きたいくつかの紛争や戦争の場所を示したものである。地図中の場所A～Cと関連する説明ア～ウの組み合わせとして適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。



- ア 独立後、多数派と少数派の間で内戦がおこり、大規模な虐殺が行われ多くの難民が発生した。
 イ 領有権をめぐる紛争が始まり、両国の争いは、核開発競争にまで及んだ。
 ウ 隣国による侵攻に対し、国際連合が多国籍軍の武力行使を容認する決議を行った。

- a A－ア B－イ C－ウ
 b A－イ B－ウ C－ア
 c A－ウ B－ア C－イ
 d A－ア B－ウ C－イ

(2) 第二次世界大戦以降におけるアメリカの対外政策についての記述として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a トルーマン大統領は「鉄のカーテン」演説を行った。
- b 地下以外での核実験を禁止する部分的核実験禁止（停止）条約を締結しなかった。
- c ソ連のアフガニスタン侵攻に対し、軍縮を進め、ヨーロッパの中距離核戦力（INF）配備をとりやめた。
- d 2001年9月の同時多発テロに対して、「テロとの戦い」を発表した。

(3) 日本の国際協力についての説明として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a アジア太平洋地域の経済交流を促進するためAPEC（アジア太平洋経済協力会議）に参加している。
- b アフリカ地域の最貧国の発展支援のため、内閣府にDAC（開発援助委員会）を設置している。
- c 発展途上国に技術協力などの支援を行うため、JICA（国際協力機構）の事業として青年海外協力隊が派遣されている。
- d 国際社会の平和と安定に貢献するため、国連平和維持活動協力法に基づき、PKO（国連平和維持活動）に自衛隊が参加している。

選択科目問題 倫理

第3問 次の1・2の問いに答えなさい。

1 次の文章を読んで、あとの(1)～(6)の問いに答えなさい。

大正期には、大正デモクラシーといわれる民主主義運動が展開した。①吉野作造が民本主義をとнаえ、平塚らいてうらは女性解放の思想を説き、また普通選挙運動や部落解放運動が盛んになった。一方、明治末期から大正期にかけては、日本の近代化への反省とヨーロッパ近代思想への懐疑も台頭した。夏目漱石が、日本の開化を外発的と批判し、近代的自我の確立とその困難さを問題にしたのは、この時期である。また、東洋の伝統に根ざした独創的な思想が生まれ、②西田幾多郎は純粹経験を出発点とする独自の哲学を形成し、③和辻哲郎は東西の思想の吸収・融合を図り、「人間の学」として独自の倫理学を形成した。

昭和初期には、明治以降の思想のあり方をめぐってさまざまな反省がなされ、新たな道が切り開かれた。柳田国男は、近代化とともにおとしめられ、かえりみられることの少なかった常民の日常生活に光を当て、民俗学を創始した。柳田のもとで学んだ折口信夫は、民俗学を国文学に導入し、信仰と文芸の関係をめぐって、独創的な考察を展開した。④宮沢賢治は、故郷岩手県の農村で、農業技術の専門家として献身的に活動しながら、科学的知識と仏教思想に彩られた独特の詩や童話をあらわした。

第二次世界大戦の敗戦によって戦争遂行を支えてきた権威や価値観が崩れ去った。掘りどころが見失われた崩壊感覚に苦しみながら、人々は新たな価値観や秩序を模索した。⑤丸山真男は、明治以前の日本思想の研究を通して、日本における主体的な個のあり方の手がかりを探ろうとした。⑥小林秀雄は、思想や理論を流行の意匠(趣向)としてもてあそんでいるだけでは、主体的な自己にめざめることはできないと主張した。

- (1) 下線部①の吉野作造の著作の一節として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a しかるに洋語のデモクラシーという言葉は、今日実はいろいろの異なった意味に用いらる。予輩のいわゆる民本主義は、もちろんこの言葉の訳語であるけれども、この原語をいつでも民本主義と訳するのは精確でない。デモクラシーなる言葉は、いわゆる民本主義という言葉の外に更に他の意味にも用いらることがある。
- b 空気は之を圧搾すれば液体となる如く、民主主義は之を圧迫すれば民本主義となる。彼は物理の法則であって、是は幾百年間の屈従に馴らされたる人民の心理である。如何なる政治学者の、如何なる理屈によって着色されようとも、歴史的に見れば、民本主義という用語が、民主主義に対する国体論上の襲撃に应ずる保護色として、一部の政論家によって用いられたものであったということは否むことのできない事実である。
- c いわゆる民本主義とは、法律の理論上主権の何人に在りやということは措いてこれを問わず、ただその主権を行用するに当って、主権者は須らく一般民衆の利福並びに意嚮を重んずるを方針とす可しという主義である。即ち国権の運用に関してその指導的標準となるべき政治主義であって、主権の君主に在りや人民に在りやはこれを問うところでない。
- d 違憲ならざるものの中にも更に細別すれば、立憲的なものと非立憲的なものとある。超然内閣制の如きは、憲法法理の範囲内においては許されて居ることであるとは言え、その非立憲的性質を有するの点よりして、憲政の運用においては断じてこれを否認せねばならぬものである。

(2) 下線部②の西田幾多郎の思想に関する記述として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 個を限定するものは、あくまで個と対立し、個を統制し、個を否定するとともに個を生かす具体的な社会的存在であり、歴史的相対的な有であり、論理的には個と類（一般）に対立する種である。しかもこの種は類と個との中間者ではない。そして、個の主観的自由はこの種を媒介することによって客観的自由になる。
- b 道徳的自己は叡智的自己として、自己の内に自己自身を見るものであるが、しかしそこではなお「見るもの」（自由意志）と「見られるもの」（良心、義務、理想）が対立している。これに対して、宗教的意識は、このような対立をも超越した絶対無の場所においてあるものである。
- c 神とは、真実在の根底で働く宇宙（存在の全体）の統一力である。善とは自己における統一力としての人格の実現、つまり自己のもっとも深い要求を満たすことである。その要求は、個人性の実現から人類の統一へと深まる。最もすぐれた善は宇宙の統一力（神）と合一した働きである。
- d 人間の自己意識は過去と未来とが現在の意識野において結合し、矛盾的・自己同一的に働く場であり、現在が過去を負い、未来をはらむということは、現在が自己自身を否定し、自己をこえて新たなものを生み出すことである。未来と過去が矛盾的・自己同一的に現在において働くところに、新たなものを創造する歴史の世界が開ける。

(3) 下線部③の和辻哲郎の思想に関する記述として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 人間のあり方としての倫理を、社会のなかに埋没せず、そこからそむきでて自我を確立すると同時に、その自我を否定して、ふたたび社会の全体に帰り、その一員として生きるという運動を常にくりかえすところにあるとし、この動的な関係を失うと、個人中心の利己主義や個人を抑圧する全体主義におちいる、と説いた。
- b 個人主義とは、自分の要求だけを尊重して、他人の犠牲をかえりみない、自己中心主義ではないとし、自己の自然的な要求が、みにくい利己主義を含んでいることをみつけ、それをのりこえる倫理を追求しようとした。
- c 人にはそれぞれ天から多様な資質や能力が与えられるとともに、互いに助けあい親しみあいながら暮らす能力が共通してそなわっていると、そうした人々の多様な能力や資質を育て、それを十分発揮させながら、世界全体を調和させ発展させていく安天下の道を説いた。
- d 仁が広く世界のすみずみまで実現されるべきであるのに対して、人のうまれつきの能力はかすかで弱く、他者の痛みや苦しみを真に察することができないことから、他者に対して偽りなく、ひたすらに自己をつくす「忠信」の実践を求めた。

(4) 下線部④の宮沢賢治の思想に関する記述として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 常世の国から村落を訪れるまればとが日本の神の原型であり、村人との交わりを通し、和歌や物語などの古代の文学が生み出されたと説いた。
- b 人格としての自己に対する尊厳のために、利益や享楽を捨てて自己を犠牲にする場合でも、その自己犠牲は自己の人格の向上に満足を見出すことにつながるとし、真・善・美を求めて人格価値を重んじた。
- c 自己の個性の成長を通じて人類の意志を実現すべきであるという信念に立ち、楽天的でかつ求道的な作品を発表した。また、理想社会をめざして「新しき村」を建設するなど、自己の理想に生涯を捧げた。
- d 個人と社会を対立的なものとしてとらえる考え方を否定し、個人だけの幸福というものはありえず、世界の幸福が同時にその中の個々の幸福でもあるような世界を夢みた。

(5) 下線部⑤の丸山真男の著作の一節として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a そして人の如くに日本も亦墮ちることが必要であろう。墮ちる道を墮ちきることによって、自分自身を発見し、救わなければならない。政治による救いなどは上皮だけの愚にもつかない物である。
- b 民主主義というものは、人民が本来制度の自己目的化—物神化—を不断に警戒し、制度の現実の働き方を絶えず監視し批判する姿勢によって、はじめて生きたものとなり得るのです。
- c 日本帝国主義に終止符が打たれた 8・15 の日はまた同時に、超国家主義の全体系の基盤たる国体とその絶対性を喪失し今や始めて自由なる主体となった日本国民にその運命を委ねた日でもあったのである。
- d 福沢の「国権論」は 1880 年代において、国際社会の中で行動する日本を、すでに「禽獣世界の一員」として直視していた。そこに日本のアジア大陸への権力伸長の支持がなかった、というのではない。そこには、日本の国家とその権力行使に道徳的美化の形容詞を附するいささかの余地もなかったことが、当面のイシューなのである。

(6) 下線部⑥の小林秀雄の思想に関する記述として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 自由主義と宗教心を根底としたヒューマニズムを背景に、現実的实践につながる評論活動を粘り強く展開した。とくに、当時の日本の国家主義の独善性や対外侵略、植民地主義を批判した。
- b 中村真一郎・福永武彦らと「マチネ＝ポエティック」を結成して評論や詩を発表した。日本の文化の特色は、他国の文化を積極的に吸収して成立した雑種文化にあると主張した。
- c 芸術家の直観がとらえた生の直接的な手ごたえを、哲学的思索によってつかむことを試み、批評という新しい思想スタイルを創造した。
- d 政治・思想・芸術などを人間の心の生み出した幻想領域として統一的にとらえ、芸術や文学などの個人内部の自己幻想、男女の性や家族の対幻想、国家や法の共同幻想の3つに分けた。

2 次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) J.S.ミルの思想に関する記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 快樂には、量の差だけでなく、質の差もある。ある快樂は、その量にかかわらず、別の快樂よりも望ましい。両方を経験した人であれば、質の高い快樂のほうを選ぶはずである。そして、人間は、成長するにつれて、質の低い快樂よりも質の高い快樂を求めるようになる。
- b 共感とは、第三者がだれかの行為を観るとき、行為をする人の心の中にはいりこみ、また行為の影響を受ける人の感情についていくというような「想像上の立場交換」である。
- c 人間は、成長するにつれて、社会的な感情を身につけ、自分の利益だけでなく社会の利益も配慮するようになる。そして、社会的な感情に反して行為したときには、良心による責めを感じるようになる。この良心によって、人間は、自分の利己的な行為をみずから規制するのである。
- d 人々がある人の自由に干渉できるのは、自分たちを守る場合だけである。人々がある人に対して権力を行使できるのは、その人が別の人に危害を加えるのを防ぐ場合だけである。

- (2) 次の思想家 (あ) ~ (え) と思想内容 A ~ D の組み合わせとして適切なものを、下の a ~ d から一つ選びなさい。

(あ) ソシュール (い) ラカン (う) ドゥルーズ (え) デリダ

- A 西洋的な思考の根底には、精神と自然、理性と狂気、男性と女性といった二項対立を立て、前者を優位と見る論理があると考え、この固定した論理を内側から解体する、「脱構築」とよばれる思考を提唱した。すべては脱構築され、流動化されるとしたが、晩年には、ただひとつ脱構築されないものとして「正義」を挙げた。
- B 人間の多様なあり方が、白人の成人男性を範型とした「人間」という概念に一元化されるように、西洋的な思考においては、「差異」や「生成」が「同じ」であることへと押し込められてゆく。こうした傾向に対して、「差異」や「生成」そのものを肯定しようとした。
- C 幼児は言語を交わしながら、他者が自分に求めることを自己の欲望としていく。やがて父親から社会的な掟を教えられ、行動を制限され、幼児は自分が想像的な全能の存在ではないことを知ることによって、現実的な主体性を形成していく。また、自我の成長段階において、言語活動を通じた他者との出会いが必要であると主張した。
- D 人間は、言語という差異の体系に従って現実を分節することで、現実を認識している。すると、自由で主体的だと考えられてきた個人の思考も、歴史的・社会的に形成されてきた言語の体系（構造）によって無意識のうちに規定されていることになると考えた。

- a (あ) - A (い) - B (う) - C (え) - D
 b (あ) - C (い) - D (う) - B (え) - A
 c (あ) - C (い) - D (う) - A (え) - B
 d (あ) - D (い) - C (う) - B (え) - A

- (3) 次の略伝の思想家を、下の a ~ d から一つ選びなさい。

- ・1902年、ユダヤ系の法律家を父にオーストリアで生まれた。
- ・ウィーン大学で数学や理論物理学を学んだ。
- ・著書『科学的発見（探究）の論理』で、反証可能性という方法を提唱した。
- ・ナチス迫害を逃れるためニュージーランドのカンタベリー大学に赴任し、『開かれた社会とその敵』を執筆し、プラトン、マルクスらのユートピア主義を、全体主義をもたらすものとして批判した。

- a クワイン b クーン c ポパー d アドルノ

(4) 次の語句の説明についての記述として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 女性差別の撤廃と男女平等の実現をめざす女性解放の思想や運動のことを、ジェンダーという。
- b 女性の性と生殖についての健康と、それを守る権利のことを、リプロダクティブヘルス/ライツという。
- c いつでも、どこでも、誰でもが情報技術の恩恵を受けられることを、ユビキタスという。
- d 自民族の文化や価値観だけを正統なものと考え、他民族の文化に対して否定的・抑圧的・敵対的な態度をとる自民族優越の思想傾向のことを、エスノセントリズムという。

(5) 主著に『野生のうたが聞こえる』があり、人間と自然の関係は支配関係ではなく、平等関係だとし、自然利用を認めつつも、人間の利益のみを重視するのではなく、生態系を重視した土地倫理を説いたアメリカの思想家を、次の a～d から一つ選びなさい。

- a シンガー b ボールディング c レオポルド d ネス

選択科目問題 政治・経済

第3問 次の1～3の問いに答えなさい。

1 次の文章を読んで、あとの(1)～(4)の問いに答えなさい。

社会はさまざまな職業に従事し、さまざまな考えや意見をもつ多くの人々からなっている。これらの人々が自らの意見や利益を主張しながら、しかも共存していくためには、社会にとって共通の事柄を取り扱う活動が必要になる。このような活動が政治であり、その最も重要な単位が国家(政治社会)である。国家には、一つ都市を単位とするものから大帝国にいたるまで大小さまざまなものがあつたが、そこには共通の事柄を取り扱う政府や支配者があつて、それらの活動を通して政治権力が行使された。政府の形態や政治権力のおよぶ範囲はさまざまに変化してきたし、①領域、国民、主権という三要素をもつものとしての国家という考え方は、近代の歴史の中で徐々に成立してきた。

政治の第一の目的は、内では社会秩序を維持し、外部の侵略から社会を守ることである。「平和の実現」がこれである。平和が確保されて初めて、人間は安心して経済活動をすることができ、やがて生活の余裕から文化や芸術が生まれてくる。このような政治の役割は経済や文化など、あらゆる人間らしい生活の基礎であるといつてよい。

しかし、政治の役割は単に「平和の実現」だけに限られるものではない。政治は社会の力を結集して、一人ひとりではできないさまざまな事業を「公共の利益」のために行う活動でもある。古くは灌漑工事を行うことが政治の大事な役割であつたが、社会活動の基盤を整備する仕事は今でも政治に委ねられている。また、②教育や福祉などのサービスの提供もそれに含まれる。こうした政治の役割に応じて、この2世紀あまり、国家もまたもつぱら「平和の実現」を目標とする夜警国家から、より多く国民生活へサービスを提供する③福祉国家に変わつてきたのである。

政治がその任務を果たすためには、場合によっては強制力を用いてでも政策を実行する政治権力の担い手を必要とする。つまり、政治には人間が人間を支配する権力関係がつきまとわざるを得ない。この権力関係をどのように理解するかが政治思想の中心テーマであつた。

かつての古い社会は、不平等な権利や義務をもつた身分制度によって形づくられ、そこでは支配する者と支配される者とは身分によってあらかじめ決まっていた。これに対して民主主義は、人間は生まれながらにして自由で平等であるという自然権の考え方から出発した。人間が生まれながら自由で平等であるならば、国家も政治権力も改めて「つくられなければならない」ものになる。そして、この自由で平等な人間が国家の樹立のために互いに結ぶ契約が社会契約であり、この契約により初めて共通の権力(政治権力)が樹立され、その上でその担い手が問題になる。初めから国家があつて、生まれながらに支配者があるというそれまでの考えとは異なり、社会契約説は、国家や政治権力を自由で平等な個人が「作りだしたもの」とした点に大きな特徴があつた。ここに④民主政治の考え方と人民主権の原点がある。

(1) 下線部①に関連して、主権や主権国家に関する記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 16世紀フランスの思想家ボータンは、その著『国家論』で、上位に権威をもたない主権国家という概念を導入し、近代国家を理論的に基礎づけた。
- b 国連海洋法条約では、排他的経済水域の範囲は、200海里と定められているが、これには領海の範囲も含まれている。
- c 現在、アメリカ、ドイツ、カナダ、スイスなどの国は連邦制をとっており、連邦制国家においては、主権が連邦とその構成団体によって分担されている。
- d どの国の領域にも所属することなく、国家主権が及んでいない場所である無主地は、最初に見つけて所有意思を明らかにした者に帰属するという考え方を、無主地の先占という。

(2) 下線部②に関連して、基本的人権である社会権に関する記述として最も適切なものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 社会権は、フランス人権宣言によってはじめて規定され、のちの憲法に大きな影響を与えた。
- b 朝日訴訟では、障害福祉年金と児童扶養手当の併給を禁止した児童扶養手当法の規定が日本国憲法第25条に違反するか否かが争われた。
- c 堀木訴訟では、国の生活保護の内容が不十分で、日本国憲法第25条に違反するか否かが争われた。
- d 生存権の法的性格については、政策的な指針（努力目標）を示すものであって、個々の国民に対して具体的権利を保障したものではないとする解釈をプログラム規定説という。

(3) 下線部③に関し、福祉国家における積極的な行政には、高度な専門性が要求される。行政の担当者は、テクノクラートであることが要求され、官僚制がより整備され強化された。社会学者M.ウェーバーが挙げた近代官僚制の特徴についての記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

- a 各官庁が、規則（法律や行政規則）によって秩序づけられた明確な権限を持っている。
- b 官僚階層制と審級制の原則が存在し、上級官庁による下級官庁の監督をとる官庁間の上下関係が整備されている。
- c 官僚の職務活動は官僚の全労働力を求めることになることから、フルタイムで自宅を離れた職場で職務を執行する。
- d 行政における計画や決定が、末端の職員によって起案され、順次上位者に回覧され、印判を得て、最後に法令上の決裁（済）者に至ることで意思決定がなされる。

- (4) 下線部④の制度として選挙があるが、わが国において2015年の公職選挙法改正によって合同選挙区が設けられた都道府県A～Dと、議院ア～イの組み合わせとして最も適切なものを、下のa～dから一つ選びなさい。

<都道府県>

- A 鳥取県・島根県
- B 徳島県・高知県
- C 北海道・青森県
- D 福島県・栃木県

<議院>

- ア 参議院
- イ 衆議院

- a A－ア b B－イ c C－ア d D－イ

2 次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 企業に関する記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。

オ

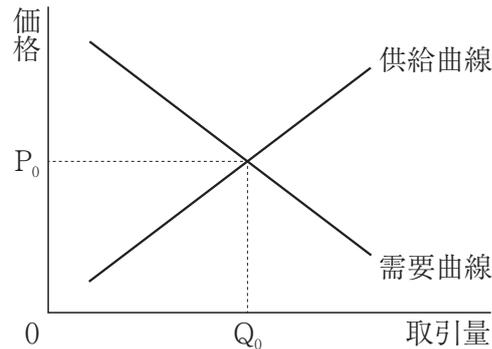
- a 複合企業とは、相互に関連のない様々な企業を吸収、合併し、複数の産業、業種にまたがって多角的に企業活動を行う巨大企業をいう。
- b 日本における国営企業は、国立印刷局と造幣局のみとなっている。
- c 個人企業とは、自営業ともいい、個人が出資し、経営する小規模な企業であり、資本の所有者が、同時に経営権を持っている企業をいう。
- d 法人企業とは、法律により、権利、義務の主体として認められた株式会社などの企業をいう。

(2) 我が国の中央銀行である日本銀行に関する記述として誤っているものを、次のa～dから一つ選びなさい。カ

- a 日本銀行法では、日本銀行の通貨及び金融の調節における自主性は、尊重されなければならないと規定されている。
- b 日本銀行は、資金不足に陥った金融機関に対して、無担保で無制限に特別な資金融通を行うことができる。
- c 日本銀行は、国庫金のすべてを預かり、現金の出納は日本銀行の窓口で取り扱う。
- d 日本銀行は、通貨である日本銀行券を独占的に発行し、発行の最高限度も決定することができる。

- (3) 次の図は、市場で取引される財によって事故が発生した時、「企業の過失の有無にかかわらず、企業に損害の賠償を義務づける」というルールが適用されている社会を考えたときの、ある財市場の需要曲線と供給曲線を示している。その後、政府が、「企業の過失が認められた場合、企業に損害の賠償を義務づける」というルールに変更したとき、需要曲線には影響を与えないという条件の下で、このルールの変更が、図で示される市場に与える影響を述べた記述として最も適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。

キ



- a 企業は費用が減少すると考えるので、供給曲線は左上にシフトし、財の取引量は、図中の Q_0 より少なくなる。
- b 企業は費用が減少すると考えるので、供給曲線は右下にシフトし、財の取引量は、図中の Q_0 より多くなる。
- c 企業は費用が増加すると考えるので、供給曲線は左上にシフトし、財の取引量は、図中の Q_0 より少なくなる。
- d 企業は費用が増加すると考えるので、供給曲線は右下にシフトし、財の取引量は、図中の Q_0 より多くなる。

3 次の文章を読んで、あとの(1)～(4)の問いに答えなさい。

(1) 下線部①の統治機構についての記述として誤っているものを、次の a～d から一つ選びなさい。

- a 議会に相当する国家の最高権力機関である全国人民代表大会（全人代）に、すべての権力が集中する権力集中制（民主集中制）をとっている。
- b 元首である国家主席は、中国共産党全国代表大会（党大会）の指名にもとづいて国務院の総理（首相）が任命する。
- c 1927年に農民が組織した中国工農紅軍を前身とする中国人民解放軍は中国共産党の軍隊である。
- d 最高人民法院の下に、地方に高級、中級、基礎の人民法院がおかれている。

(2) 下線部②について、次のグラフは、日本とアメリカ、中国、ドイツのいずれかの2015年における人口ピラミッド（年齢階級別割合）を表したものである。次のグラフ ～ に当てはまる国名の組み合わせとして適切なものを、下の a～d から一つ選びなさい。

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------|
| a | <input type="text" value="A"/> - ドイツ | <input type="text" value="B"/> - アメリカ | <input type="text" value="C"/> - 中国 |
| b | <input type="text" value="A"/> - アメリカ | <input type="text" value="B"/> - 中国 | <input type="text" value="C"/> - ドイツ |
| c | <input type="text" value="A"/> - 中国 | <input type="text" value="B"/> - アメリカ | <input type="text" value="C"/> - ドイツ |
| d | <input type="text" value="A"/> - アメリカ | <input type="text" value="B"/> - ドイツ | <input type="text" value="C"/> - 中国 |

(3) 下線部③に関する記述として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

コ

- a 「アフリカはひとつ」の理念のもと、植民地主義の一掃や紛争の平和的解決などをめざしたアフリカ統一機構（OAU）が1963年に発足した。
- b 高度な政治的、経済的統合の実現などをめざしたアフリカ連合（AU）が2002年発足し、アフリカ統一機構（OAU）と対立した。
- c 冷戦下において、アジア、アフリカ、ラテンアメリカの国家群が結束し、自らを「第二世界」と呼んだ。
- d あらゆる形態の植民地主義を急速かつ無条件に終結させる必要があるとうたわれている植民地独立付与宣言（1960年採択）には、アフリカからは1国も加わらなかった。

(4) 下線部④に関連して、現在、NPT（核拡散防止条約）の未加盟国で核兵器を保有している国として最も適切なものを、次の a～d から一つ選びなさい。

サ

- a ロシア
- b アメリカ
- c パキスタン
- d スイス

共通問題

第4問 高等学校学習指導要領（平成21年3月告示）の「第2章 第3節 公民」について、次の1～5の問いに答えなさい。

- 1 次の文は「第2款 各科目 第1 現代社会 2 内容 (2) ア 青年期と自己の形成」である。文中の（ ）に該当する語句として正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

<p>生涯における青年期の意義を理解させ、自己実現と職業生活、（ ），伝統や文化に触れながら自己形成の課題を考察させ、現代社会における青年の生き方について自覚を深めさせる。</p>
--

- a 政治参加 b 社会参加 c 家庭生活 d 生涯学習

- 2 次の文は「第2款 各科目 第1 現代社会 2 内容 (3) 共に生きる社会を目指して」である。文中の（ A ）・（ B ）に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下のa～dから一つ選びなさい。

<p>（ A ）の形成に参画するという観点から課題を探究する活動を通して、現代社会に対する理解を深めさせるとともに、（ B ）としての在り方生き方について考察を深めさせる。</p>
--

- a A：グローバル社会 B：共に生きる人間
 b A：グローバル社会 B：現代に生きる人間
 c A：持続可能な社会 B：共に生きる人間
 d A：持続可能な社会 B：現代に生きる人間

- 3 次の文は「第2款 各科目 第1 現代社会 3 内容の取扱い (1) ア」である。文中の (A)・(B) に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

中学校社会科及び (A) 並びに公民科に属する他の科目，地理歴史科，家庭科，情報科及び (B) などとの関連を図るとともに，項目相互の関連に留意しながら，全体としてのまとまりを工夫し，特定の事項だけに偏らないようにすること。

- a A：道徳 B：特別活動
 b A：道徳 B：進路指導
 c A：特別活動 B：進路指導
 d A：特別活動 B：道徳

- 4 次の文は「第2款 各科目 第2 倫理 2 内容 (2) ア 人間としての自覚」である。文中の (A)・(B) に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。

人生における哲学，(A)，芸術のもつ意義などについて理解させ，人間の存在や (B) にかかわる基本的な課題について思索させることを通して，人間としての在り方生き方について考えを深めさせる。

- a A：宗教 B：尊厳
 b A：宗教 B：価値
 c A：倫理 B：尊厳
 d A：倫理 B：価値

- 5 次の文は「第2款 各科目 第3 政治・経済 2 内容 (1) イ 現代の国際政治」である。文中の (A)・(B) に該当する語句の組み合わせとして正しいものを、下の a～d から一つ選びなさい。 オ

国際社会の変遷，人権，国家主権，領土などに関する国際法の意義，国際連合をはじめとする国際機構の役割，我が国の安全保障と防衛及び (A) について理解させ，国際政治の特質や国際紛争の諸要因について (B) させ，国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について考察させる。

- a A：国際協力 B：探究
b A：国際協力 B：把握
c A：国際貢献 B：探究
d A：国際貢献 B：把握

第5問

- 1 次の文は、平成30年2月2日 心のバリアフリー学習推進会議より報告された「学校における交流及び共同学習の推進について～「心のバリアフリー」の実現に向けて～」の一部である。文中の ～ に該当する語句を、それぞれ下の a～d から一つ選びなさい。

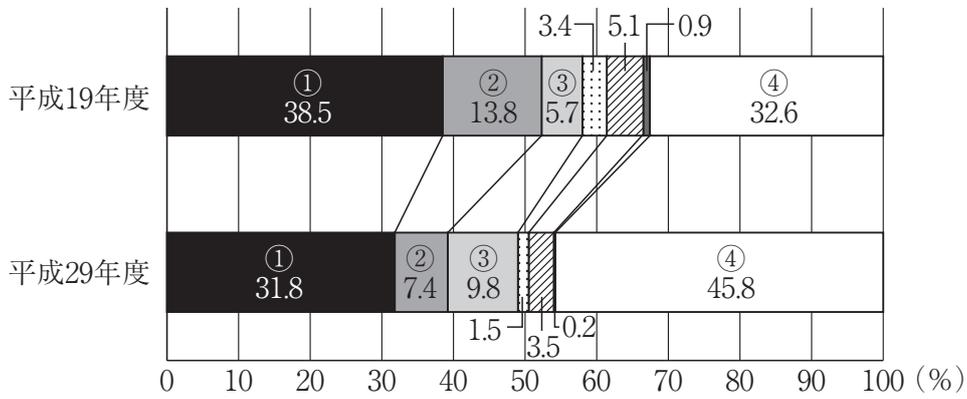
(1) 交流及び共同学習に関する基本的な考え方

- 幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び中等教育学校（以下「小・中学校等」という。）並びに特別支援学校が行う、障害のある児童生徒等と障害のない児童生徒等の交流及び共同学習は、障害のある児童生徒等にとっても、障害のない児童生徒等にとっても、経験を深め、社会性を養い、豊かな人間性を育むとともに、お互いを し合う大切さを学ぶ機会となるなど、大きな意義を有する。
- このような交流及び共同学習は、学校卒業後においても、障害のある児童生徒等にとっては、様々な人々と共に助け合い支え合って生きていく力となり、積極的な につながるとともに、障害のない児童生徒等にとっては、障害のある人に自然に言葉をかけて手助けをしたり、障害のある人に対する支援を行う場に積極的に参加したりする行動や、人々の を理解し、障害のある人と共に支え合う意識の醸成につながり、さらに、児童生徒等の成長を通じてその の意識の向上も促すなど、社会における「心のバリアフリー」の実現に資するものである。

- | | | | | |
|--------------------------------|-------------|--------|--------|------|
| <input type="text" value="ア"/> | a 理解 | b 尊重 | c 尊敬 | d 注目 |
| <input type="text" value="イ"/> | a コミュニケーション | b 就労 | c 社会参加 | |
| | d 生活態度 | | | |
| <input type="text" value="ウ"/> | a 多様な在り方 | b 障害特性 | c 長所短所 | |
| | d 基本的人権 | | | |
| <input type="text" value="エ"/> | a 支援者 | b 保護者 | c 教職員 | |
| | d 関係者 | | | |

2 次のグラフは「平成29年度 高知県の特別支援教育資料」の「5 年度別特別支援学級数」をもとに、平成19年度と平成29年度の障害種別の設置状況割合を示したものである。①～④に該当する障害種について適切な組み合わせを、下のa～dから一つ選びなさい。

オ



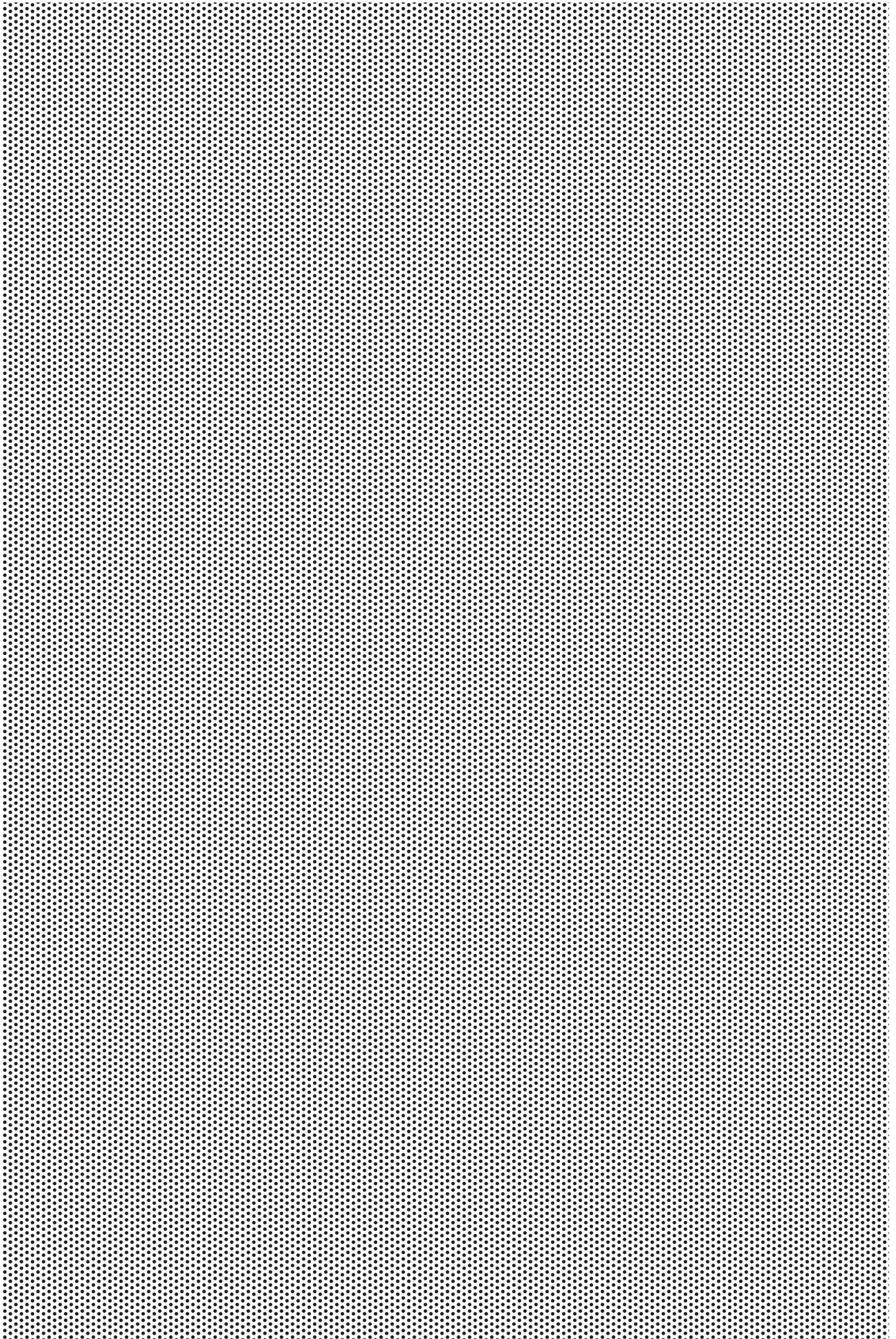
- a ① 自閉症・情緒障害 ② 肢体不自由 ③ 病弱・身体虚弱
 ④ 知的障害
- b ① 知的障害 ② 肢体不自由 ③ 病弱・身体虚弱
 ④ 自閉症・情緒障害
- c ① 自閉症・情緒障害 ② 肢体不自由 ③ 病弱・身体虚弱
 ④ 聴覚障害
- d ① 聴覚障害 ② 肢体不自由 ③ 病弱・身体虚弱
 ④ 知的障害

- 3 次の文は、文部科学省の「学校教育法施行規則の一部を改正する省令等の公布について（通知）（平成28年12月9日）」の「Ⅲ 留意事項 第1 高等学校における通級による指導の制度化関係 2 実施形態について」の一部である。文中の（ア）～（ウ）に該当する障害種について適切な組み合わせを、下のa～dから一つ選びなさい。

カ

通級による指導の実態形態としては、①生徒が在学する学校において指導を受ける「（ア）」、②他の学校に週に何単位時間か定期的に通級し、指導を受ける「（イ）」、③通級による指導の担当教員が該当する生徒がいる学校に赴き、又は複数の学校を巡回して指導を行う「（ウ）」が考えられる。実施に当たっては、対象になる生徒の人数と指導の教育的効果との関係性、生徒や保護者にとっての心理的な抵抗感・通学の負担・学校との相談の利便性、通級による指導の担当教員と通常の授業の担任教員との連絡調整の利便性等を総合的に勘案し、各学校や地域の実態を踏まえて効果的な形態を選択すること。

- | | | | | | | |
|---|---|--------|---|------|---|------|
| a | ア | 自校学習 | イ | 他校学習 | ウ | 巡回相談 |
| b | ア | 自校通級 | イ | 他校通級 | ウ | 巡回指導 |
| c | ア | 個別学習 | イ | 定期通級 | ウ | 巡回学習 |
| d | ア | 特別支援学級 | イ | 他校通級 | ウ | 巡回相談 |



- 4 解答は、解答用紙（マークシート）の解答欄をマークしてください。例えば、解答記号 と表示のある問いに対して b と解答する場合は、下の（例）のようにアの解答欄の b をマークしてください。

（例）

ア	<input type="radio"/> a	<input checked="" type="radio"/> b	<input type="radio"/> c	<input type="radio"/> d	<input type="radio"/> e	<input type="radio"/> 0	<input type="radio"/> 1	<input type="radio"/> 2	<input type="radio"/> 3	<input type="radio"/> 4	<input type="radio"/> 5	<input type="radio"/> 6	<input type="radio"/> 7	<input type="radio"/> 8	<input type="radio"/> 9	<input type="radio"/> .	<input type="radio"/> -	<input type="radio"/> ±
---	-------------------------	------------------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------	-------------------------

なお、一つの解答欄に対して、二つ以上マークしないでください。

- 5 選択問題は、受審する校種・教科（科目）の問題についてマークしてください。
- 6 筆記審査（専門教養）が終了した後、解答用紙（マークシート）のみ回収します。監督者から指示があれば、この問題冊子を、各自、持ち帰ってください。

